

日本非核宣言自治体協議会 親子記者事業に 岡山市在住の親子が参加します

日本非核宣言自治体協議会に加盟する全国の自治体の小学生とその保護者が、被爆地長崎において被爆の実相や平和に取り組む人等取材し、新聞を作成する事業に、本市在住の親子が参加することになりました。

1 日時

令和6年8月8日(木)～8月11日(日)

2 内容

本市が加入している日本非核宣言自治体協議会(事務局:長崎市平和推進課)では、全国の会員自治体の親子(小学生と保護者)が8月8日から11日にかけて長崎市を訪問し、被爆者や平和関連の行事、被爆遺構等の取材を通して、平和への願いを継承する「親子記者」事業を実施します。

今年度は、全国から100組の応募があり、抽選で選ばれた9組の親子が事業に参加します。このたび、本市在住の親子が参加されることになりましたので、お知らせします。

【参加者】ニシ ^{まなみ}愛実さん ノートルダム清心女子大学附属小学校6年

【保護者】ニシ ネイスンさん

<参考>

日本非核宣言自治体協議会

非核宣言をしている国内の自治体で構成している団体で、加入自治体数は358自治体(令和6年6月1日現在)。岡山市は平成25年に加入。

3 その他

事業に関する詳細は、直接協議会事務局(長崎市平和推進課内)へお問い合わせください。

電話番号 095-844-9923(担当 山本・山口)

【問い合わせ先】

岡山市 福祉援護課 松本・康乗 直通086-803-1218 内線5450・5454